

香陵ホッケークラブニュース

会長あいさつ

令和 1 年 11 月に沼津東高等学校ホッケー部創部 70 周年記念式典を会員(OB)の皆様のご協力をいただき盛大に執り行うことができました。誠にありがとうございました。記念式典を花道に勇退された野田会長の後を任されました、高校 34 回卒の鈴木です。

さて、皆様もご承知の通り、代替わりとなった令和 2 年の春頃から新型コロナウイルス感染が大きく拡大し、人と人が会ってはいけない、人と人が集まるといけない、という風潮になりました。インターハイ等の高校生の公式試合、沼津市ホッケー協会(香陵ホッケークラブ)主催のスポーツ祭など、例年の行事が中止になるだけではなく、令和 3 年は元旦試合でさえ中止せざるを得ませんでした。OBの皆様には残念な思いをさせたのではと、忸怩たる思いです。

昨今は感染が沈静化している様子で、令和 4 年は元旦試合が開催できそうです。これからは例年の行事ができると思います。しかし油断は禁物です。海外では再拡大している様子で、コロナウィルスが撲滅された訳ではありません。今後は、今回作成したガイドラインに沿った対応が求められます。OBの皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご協力をお願いします。

No. R4-1 発行日 令和4年1月1日
編集発行 香陵ホッケークラブ事務局
HP <https://koryo-hockey.club/>
E-mail numazu@koryo-hockey.club

最後になりますが、今回、執行部の若返りをしました。至らないことやご不快に思われることもあると思います。皆様のご指導ご鞭撻をいただき、クラブを立派に運営していく所存です。今後とも宜しくお祈りします。

(会長 高校 34 回 鈴木 重幸)



ホームページ リニューアルしました!

新しいホームページはこちらから
<https://koryo-hockey.club/>

このたび副会長という大役を仰せ付けられました、高校 38 回卒の荒川伸次です。歴史と伝統ある組織の一員として少しでも皆様のお役に立てるよう、鈴木会長の下で微力ながら努力して参ります。現在は東京で大学生にホッケーを指導しながら、稀にはありますが競技も続けており、機会があれば高校生の活動にも協力できれば幸いです。

令和 3 年 4 月、長年に渡り杉山守さん(高校 22 回)が管理してこられたホームページをリニューアルし、維持管理を引き継いで担当しております。

今後もホームページを通じて、会員の皆様へのお知らせや高校生の活躍の様子を伝えて参ります。現在は「歴代会長からの挨拶・役員名簿」、「会員の皆様へのお知らせ」、「沼東ホッケー部の活動予定」、「フォトギャラリー」などのコンテンツを掲載しています。インターネットの性格上、発信できる情報が限定される場合もありますが、できる限り会員の皆様との繋がりを保てるように工夫を重ねて参ります。まだまだ内容が乏しく不完全な部分も多いですが、取材担当の役員と連携し、皆様からのご指導とご意見をいただきながら充実させていきたいと思っております。

またホームページ担当・新会議システム担当として、今年度は役員会のハイブリッド化(会議室とオンラインの同時開催)にも取り組んで参ります。(近い)将来的には、元旦試合のオンライン中継や総会のオンライン開催も実現したいと考えています。会員の皆様には、新たな取り組みへのご協力とご指導をよろしくお願い申し上げます。

(副会長 高校 38 回 荒川 伸次)

北信越総体2021激励会
沼東ホッケー部 2021年7~8月の練習日程
沼東ホッケー部、全国総体への出場決定!
2021年8月9日
2021年6月20日

今後に期待すること

沼東ホッケー部創部 70 周年記念事業が開催されたのは 2019 年 11 月 9 日、翌年 1 月から新型コロナウイルス感染拡大が始まり、香陵ホッケークラブの活動も大幅に制限された。記念事業をきっかけに盛り上がった当クラブの活動も停滞を余儀なくされ、2021 年には元旦試合も定期総会も中止となってしまった。役員を一新し、活動を活発化させようと意気込んだ矢先だったので誠に残念である。

殆どの試合が中止になり、会議の開催も出来ない中でホームページが新しくなったのは、大きな収穫と言える。また、役員も大幅に若返っているので、会議の開催やクラブニュースの作成、情報の収集と伝達なども最新の機器を利用して画期的に進んでいくことを期待している。

新型コロナウイルス感染対策として普及したテレビ会議システムを利用すれば、全国に散らばっている会員の皆さんにも役員を引き受けただけだと思う。



▲ 新体制での役員会を行っています

母校の生徒達が全国大会で活躍することは勿論だが、香陵ホッケークラブの会員の皆様が、積極的に運営に参加し、スポーツフェスティバルのような大会でプレーヤーとして楽しんでいただくことも大いに期待している。

(相談役 高校 22 回 野田 洋)

高校生に期待する

8 月 7 日(土)、十何年ぶりのインターハイ・全国大会出場を勝ち取った高校生に対して、OB 会で激励会を行いました。壮行試合を行って送り出したかったのですが、OB 組織として高校生とともに試合の出来るメンバーを確保できないことや新型コロナウイルス感染防止のため大人数での会が開けないことから、ごく少人数で開催し、遠征費用の足しにと 10 万円を贈呈しました。出来るなら、来年以降、OB の皆様がチームを作り、現役との壮行試合を行いたいものです。

激励会では、キャプテンから力強い決意を語ってもらいました。残念ながら全国大会の結果は 1-7 で、飯能南高校に敗れてしまいましたが、今後の健闘を期待したいと思います。(この時の様子や試合結果などは、当会のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。)

OB にとって、うれしいことは、試合に勝ってもらうことです。ここ何年も、全国大会どころか県予選ですら全く勝てませんでした。大学進学が控えており、勉強は当然必要ですが、文武両道部活動にも力を入れて練習に励んで欲しいと思います。陸上部・フェンシング部・ボート部など常時インターハイ出場している部活動はあります。ホッケー部も、インターハイ出場常連校になってほしい、練習で体を鍛え体力をつけて、頭を使って有利な試合運びができれば勝てるのになあ、と OB は今後に期待しています。

今年から顧問の先生が香陵ホッケークラブの OB に代わり、益々期待大です。

最後に、もっと多くの OB にグラウンドに来ていただけるよう、OB 来訪時は、元気な気持ち良い挨拶で迎えて下さい。

沼津東高等学校の生徒は、文武両道、「勉強に、スポーツに、そして礼儀正しく」が、基本です。

(会長 高校 34 回 鈴木 重幸)



▲ 全国大会出場に当たり激励会を行いました

3月は沼津市スポーツ祭です。ホッケーしましょう！

高校在学中はもとより卒業後もホッケーという競技にお世話になったため、少しでも恩返しになればという思いから香陵クラブにも関わらせていただきました。しかし、実際には力になれておらず、野田前会長を始めとする諸先輩方のご苦勞とご尽力に敬意を抱くばかりです。香陵クラブの世代交代が言われる中、微力ながら努めていきたいと思ひますし、より多くのOBの方々のお力が少しずつ積み重なっていかればと思ひます。

さて、コロナ禍ではありますが、高校生のインターハイ出場等、おめでとうござひます。活躍のニュースを嬉しく思ひます。私は普段の練習や試合を見ていないため、本当は良くないかと思ひますが、勝ち負けで良し悪しを判断してしまふところがあります。（それしか判断する材料がない、とも言えます。）単純で申し訳ありません。しかし、OBにとって高校生の勝利は誇らしいものですし、応援し甲斐があります。沼津から離れたところにいるOBにとつても幸せなことですので、良い知らせを届けていただきたいと思ひます。また、高校卒業後OBとなられた方々も、大学なり社会人クラブなりでホッケーに関わる方々が増えることを願つています。ホッケーは体力的にtightな競技かも知れませんが、遊びの要素が多く含まれているものだとも思ひます。たまにでもかまいません。いくつかの大会もありますので、仲間を誘ひながら、ぜひ「遊び」に来てくださひ。さし当たり、3月5日(土)の沼津市スポーツ祭へ！
(幹事長 高校40回 甲賀康正)

新顧問 勝又先生に聞きました！

勝又先生自身も東高ホッケー部の現役時代、ゴールキーパーとして全国大会に出場した経験があります。高校卒業後は、筑波大学でホッケーを続ける傍ら、高校生の指導にも積極的に携わり、3年連続で全国大会出場に導くなど、ホッケー部の発展に大きく貢献してきました。



▲大学生時代の勝又先生

香陵ホッケークラブのOBに向けて

普段同じメンバーで練習しているのだから、自分たちだけではなかなか気づけないところもあります。2022年も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながらの活動になると思ひますが、OBの皆さんには練習に積極的に参加していただき、感じたことを率直にアドバイスいただければと思ひます。また、OBの中で審判ができる方がいたら御協力をお願いしたいので、気軽にグラウンドに顔を出していただければと思ひます。よろしくお願ひします。

インターハイ県予選を振り返って

清水国際戦は2点先制される流れの中、なんとか追いついたものの、SOで負けるという厳しい緒戦となりました。その後の御殿場西戦は勝利し、全体の得失点差で県予選を突破することができましたが、県内の実力は拮抗しており、選手たちががんばってくれたのはもちろんですが、運が味方してくれた部分もあったと思ひます。

インターハイ飯能南戦を振り返って

準備期間や練習試合などに制限がある中、選手はよく戦ってくれましたが、1対7で緒戦敗退という結果になりました。点差ほどは実力差がないように思ひますが、やはり飯能南の個人技のレベルは高かったです。今回、久しぶりの全国大会出場でしたが、全国で良い成績を残すには定期的に全国大会に出場するという土台や伝統、そして全国の中での自分たちの立ち位置を常に確認することが必要だと感じました。

新チーム・来年の目標について

新人戦では御殿場西に勝利し県予選を突破し東海大会に出場しましたが、愛知県の向陽に1対1、SOで負けてしまいました。決定機はこちらのほうが多かったと思ひますので、チャンスで確実に点を取ることが今後の課題として残りました。同大会において清水国際は岐阜各務野とかなり良い戦いをしており、今後強敵になると思ひます。目標としては、県予選を突破し、愛知県の代表に勝ち、岐阜県に挑戦する環境に常に身を置けるようにしておきたいです。

グラウンドの照明灯が壊れています。交換・増設を計画しています。

分担金を賄うべく皆様のご寄付をお願いします。

令和2年1月、運動部支援委員会に、白石前顧問より、グラウンド南側に設置している照明灯(水銀灯)のうち2基が壊れてしまい、交換の依頼がありました。

学校に交換をお願いしましたが、照明灯は運動部支援委員会が平成17年度に使用許可を頂き、設置している施設のため、学校の施設外となり静岡県から予算がもらえず、照明灯の交換は設置者で行うという事になりました。実際に、維持費として、電気料を高校ホッケー部が年額15,000円支払っています。同様に、サッカー部、テニス部も負担しています。

グラウンドをサッカー部との共同で使用しているため、サッカー部と協力し運動部支援委員会で協議しました。設置から16年経過し、残り6基が順次壊れていくと予想されるため水銀灯からLEDへ交換すること、現状の照明だけではまだ暗いとの意見もあって増設することになり、照明灯に関しては以下の金額で進んでいます。

水銀灯のLED交換(8基)及びLED増設(12基) 3,306,600円

受益者負担の観点から香陵ホッケークラブも負担があります。通常1/4負担のところ50万円の負担が求められています。暗くなっても練習しているのか？夜間照明は必要か？といった意見はあるかと思いますが、グラウンドを使用する他の部活動と足並みを揃える必要もあり、分担金を用意しなければなりません。クラブ収入が厳しい中、高校生の活動支援の一環として、会員の皆様に寄付金をお願い致します。

(会長 高校34回 鈴木 重幸)

編集後記

令和3年は前年から続くコロナ感染症の影響で生活の全てが停滞し、思うような活動が出来ずに巣こもる日々からのスタートでした。ですが、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されるなど世の中が再び動き始めた年でもありました。インターハイ全国大会(北信越2021)出場という嬉しいニュースもありました。

今は、このまま以前のように自由に活動出来る世の中に戻って欲しいという期待と、再び我慢の日々が訪れるのではないかという不安とが入り混じった心境というのが正直なところです。令和4年は明るく、気持ちがいい汗がかけられる一年でありたいと願うばかりです。

(幹事 高校45回 荒砥 勝磨)

事務局連絡先

住所や電話番号の変更、また、ご意見・感想などありましたら、お気軽にご連絡ください。メールアドレスの変更の際も、必ず連絡をお願いいたします。

※ホームページの伝言板や電子メールをご利用ください。

【ホームページ】 <https://koryo-hockey.club/>
【メールアドレス】 numazu@koryo-hockey.club

※ 今後の行事の変更などは、その都度ホームページ等でご案内いたします。

※ 3ページの勝又先生へのインタビュー記事は(事務局長 高校55回 木畠芳紀)作成